

有限会社奥進システム

- 元気社員のエピソード -

2012年入社

技術営業 中田氏



障がいと共に

○入社のきっかけは？

大学生時代がちょうどインターネットの黎明期にあたり、卒業後はIT業界で就職しました。

しかしそんなある日、誰かが自分に悪口を言ってる声が聞こえてきました。人間関係の不安という重い鉛がのし掛かってきました。

その後自分で起業して、さらに忙しくなりました。忙しくなるにつれて、周囲の自分に対する悪口がどんどんエスカレートしてい

きました。その悪口は精神疾患の症状で、実際は誰も悪口など言っていませんでした(幻聴)。私は統合失調症と診断され、精神障害者福祉手帳を交付されました。幻聴や幻覚に苛まれながら療養する日々が続きました。悪口が聞こえるたび、「誰も自分に文句など言っていない!」、そう、自分に言い聞かせました。

診断から7年後、大阪精神障害者就労支援ネットワーク(JSN)から当社を紹介してもらいました。会社に訪問すると、様々な障がいや事情を抱えた方がお互い助け合いながら働いている社風に衝撃を受けました。

そして実習させてもらう中で、縁あって入社することができました。今は自分と同じ精神疾患を持つ人の就労定着をサポートするシステム「SPIS」を開発しています。

▶就労定着支援システム「SPIS」: <http://www.spis.jp>

- 社長からのメッセージ -

奥脇社長



仕事と社会貢献の両立

「しあわせと思える社会づくり」という理念を掲げ、障がいよりもその人ができることに注目し、関わる人たちがWin-Winになるようにと考えて仕事をしています。仕事以外の生活も大切なので、残業ゼロのルールや在宅勤務制度があります。障がい者問題に取り組み、仕事と社会貢献の両立を目指しています。

- 会社データ -



▶事業内容:顧客と相談しながら、顧客にとって最適なシステムを開発。なかでも、システム化が遅れている福祉・介護現場に導入できるソフトウェア開発に注力している。

▶所在地:大阪市中央区錦屋町2-2-4 イチクラビル4F

▶資本金:3百万円

▶従業員数:7名

▶電話番号:06-6944-3658

- 採用情報 -

▶25年度採用人数:0名

▶26年度採用予定人数:0名

- Kinki CATsのコメント -

オフィスがビルの一室でありながら、床はバリアフリーで整備されていました。精神への過度の負担を避けるため、在宅勤務制度も用意されているということです。

